

全國保育大會報告

— 昭和二十二年十一月二日 — 四日 —

東京都保育連合會

◎大 會 宣 言

日本再建の重要な鍵が、幼児教育にある事を深く信ずる私達保育者は全國保育大會に當つて左の事項の達成を誓います。

一、私達の全保育を通じて平和國家、文化國家の建設省として完全な人格を具える國民の芽生を育成する事に努めます。

一、常に幼児の環境を調整して、保育の改善と向上に盡すと共に保育事業の發展振興に勵みます。

右宣言致します

昭和二十二年十一月二日

全國保育大會

總 會 議 案

一、全國保育連合會結成の件(兵庫保育會提案)

1、結成について總員賛成。委員會附託

2、委員會に於て「全國保育連合會規約」案を作成、總會に提出、二三修正ありて可決。

3、役員選出については出席者中各府縣よりそれぞれ連絡委員四十五名を選出。

4、連絡委員は府縣に歸つた後府縣保育團體と協議の上施設數十に對して評議員一名、理事は施設數十に對して一名但し施設數五十以下の縣は二名を、昭和二十二年十一月中に、全國保育連合會事務所へ通知すること。

5 役員決定迄の事務は便宜上東京都の連絡委員が代務すること、猶事務所は當分東京都保育連合會と同所に置く(東京都港區芝公園二號地)

二、全國保育大會を隔年に地方持ち廻りにて開催するの件

(大會準備委員會提案)

1 第一議題と一轉、委員會附託
2 總會により隔年を毎年に修正
3 昭和二十二年度は關西にて引受けの用意ある旨發表さ

る。

第一部會議案 (經營組織に關する部會)

二、私立保育事業の振興に關する件

三、現下の經濟事業に於ては各幼稚園殊に私立幼稚園の經營難に陥りつゝありと信じます。就ては該狀況を承りその善處方に就て御協議を願いたし、
右二案を一括審議す、

1 幼兒の家庭の協力によつてなし得る點

イ、入園料、保育料を引上げる事

ロ、母の會の活潑なる活動を起させ、バザー、寄附金募集等に協力せしむる事

ハ、一般社會より維持會員を募集する事

2 以上の如き負擔に堪えない家庭の幼兒を保育を分擔してゐるものにつて

イ、一般社會の注意を喚起し認識を深め、又社會問題として輿論に訴へよりよき法的解決を見出す事

ロ、社會事業經營の保育園は共同募金に参加し得る事

3 罹災幼稚園、保育園については委員があげられ都教育局にて調査の結果

イ、坪數に制限なく許可される

ロ、手續については教初發第四一一號参照

ハ、區町の教育係に相談されたし

四、保育園(幼稚園)の經營に對しては小學校に準じた取扱

いをする事(長野南信地區連盟提案)

1、各地に於て縣當局、地方事務所等に運動すること

2、小學校と同様幼兒に對しても晝飯の給食をさるゝ様各府縣當局に請願すること

第二部會議案 (理論に關する部分)

十七、放送番組中に保育者の時間設置に關する件(日本佛教保育協會東京支部提案)

1、保育者のための放送を一週一回定時に編成願うことを決議し日本放送協會及文部省に請願すること

十八、幼兒の宗教情操涵養につて(基督教幼稚園連盟關東部會提案)

1、幼兒の宗教的情操の必要性を確認しそのためには先ず保育者自身の人格の完成が必要である

2、保育者が宗教に對する知識を持つこと

六、新保育の目的に對し保育に於ける具體的方策(東京都私立幼稚園協會提案)

1、教育基本法の精神を體得すること

2、學校教育法に於ける幼稚園の目的を知悉すること

3、學校教育法に於ける幼稚園の目標を保育の上に充分徹底すること

4、「新保育要領」の至急に發行を文部省に陳情すること
を決議

第三部會議案 (實際に關する部會)

五、全國保育祭を毎年開催する件(山口萩市保育會提案)

1、日時 毎年度十一月一日より一週間も全國保育祭とする
ること

2、主催 全國保育連合會及各府縣保育團體

3、内容 保育を一般理解せしむる行事及祭日としての行事
專

七、幼兒文化材に關する件(東京都厚生事業協會保育會提案)

廿一、資材購入について學校と同様の取扱いを希望する件

(大津幼稚園提案)

右二議案一括上程

1、資材配給方を商工省と文部省に陳情することを決議

八、戦後の幼兒體位低下に對し保育上留意すべき件(東京都私立幼稚園協會提案)

1、健康診斷、戶外保育の勵行、衛生思想の涵養

2、給食の實施

3、物資配給方を當局に陳情することを決議

第四部會議案 (制度職員に關する部會)

一、教育を研究する大學に保育研究の課程を設ける件(東京都國立幼稚園會提案)

都國立幼稚園會提案)

三、教育に關する新大學に保育研究科を設ける件(宮城縣師範學校附屬幼稚園提案)

右二議案一括上程

1 新制大學に保育課程を設ける件を文部省に建議すること

九、私立保育事業教職員の待遇改善に關する件(東京都私立幼稚園協會提案)

二十四、保育従事者に衣料品靴等生活必需品配給に關する件

(宮城保育會提案)

右二議案一括上程

1、關係當局にそれぞれ陳情書を提出すること

十一、兒童福祉法施行後に於ける保育園保母の資格待遇に關する件(東京都保育研究會提案)

厚生省に對して左の建議をなすこと

1、保育所保母の資格は六、三、三の上二ヶ年程度の保育

の専門的教育を了えたる者たること

2、現職にある保育所保母についてはその最終學歷と經驗

を考慮して再教育の過程を定め之を國家で行い無試験で

資格を與えること

十二、幼兒教育の義務制について(東京都保育會提案)

1、就學前一年を義務制にされたいと文部省に建議すること

と

十三、幼稚園保育所統合に關する件(岩手縣師範附屬幼稚園提案)

十四、保育事業の一元化に關する件(東京都保育研究會提案)

右二案を一括上程

1、委員會附托

2、總會に於て特別委員を設けて繼續的に研究、交渉、通勤等を行うこと

十五、保育従事者養成擴充に關する件（東京都保育連合會提案）

十九、保姆養成機關の擴充と幼稚園の改名を願いたし（茨城縣保育會提案）

右二案一括上程

1、幼稚園改名は否決

2、養成擴充に關しては公私の機關（文化團體報道機關等を含む）を通じて一大運動を起すと共に三ヶ年制の保育高等學校の設置及び檢定制度につき文部省と建議すること

二十、今後の幼稚園經營が法人組織となるにつき幼稚園として採るべき方法如何（大津幼稚園提案）

1、學校經營とあるを幼稚園經營と字句の訂正あり地域的な事情差により當該府縣監督課に談合のこと

二十二、職員組合結成に關する件（宮城縣保育會提案）

1、各人意見交換各府縣の職員組合の實情等談合の上府縣事情を含めて善處すること

二十五、勞働基準法により保姆の待遇に關する制度を確立されたし（東京都保育研究會提案）

1、勞働省に請願すること

參 考 記 録

地區連合會の希望的配給

地區連合會を結成される場合は重復や脱落を防ぐため連絡委員會に於て左の如き申し合せをなす

北海道地區——北海道一圓

東北地區——青森、岩手、宮城、福島、山形、秋田

關東地區——東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬

東海地區——靜岡、愛知、岐阜、長野、山梨

北陸地區——新潟、富山、石川、福井

關西地區——滋賀、京都、大阪、兵庫、三重、奈良、和歌山

中國地區——岡山、廣島、山口、島根、鳥取

四國地區——香川、徳島、愛媛、高知

九州地區——福岡、大分、宮崎、鹿児島、熊本、佐賀、長崎

「但し」名稱を附される場合は「地區」の文字は附せず單に「〇〇保育連合會」にてよろしきこと

大會參加者一覽表

470 25 25 25 18 16 11 9 8 8 7 7 7 6 6 4 4 3 3 3 3 3 3 2

京川葉馬玉城庫潟山岡城島野良阪分島森島岡知形手都賀口
奈
東神千群埼茨兵新岡靜宮福長奈大徳青廣福愛山岩京滋山

252221111

703

梨川山知本取賀木井

山石富高熊鳥佐栃福

合計

○關西連合保育會

京都保育連盟

戰時中、夙しくとだえていた關西連合保育會は十月十七日午前十時より京都市生祥小學校で盛大に開かれた。交通難にも拘らず前夜到着された名古屋の方二四名を始め、大阪より二八六名、兵庫より一八五名、京都より二五五名、傍聴者一〇〇名と豫想外に多數の出席を得て開會前に既に會場は熱心な會員で埋まつてしまつた。思ひがけない戰災を被りお互に安否をきづかわれたあちこちの先生のお元氣をうな顔を見せに頂き喜ばしいと共に本會のなつかしい氣分がみなぎつて来る。

會は京都柳澤會長の挨拶に始まり、第一軍團教育部よりの御祝辭を頂き本會の計畫、準備一切が婦人の手によつてなされたことを喜んでいただく。續いて知事、市長の力強い御祝

辭。二十五年勤続功勞者表彰の式に移る。次いで議事に入る柳澤會長、議長に推せんされ協議題「幼稚園に於ける社會性の基礎陶冶についての方策」のもとに各保育會代表の意見發表があつた。晝食後午後の部に移る。獨唱、影繪の美しさに疲れも元へ戻り新氣持で研究發表を聞くことが出来た。日に日に敗戰感を強く味わい、何を計畫しても困難なずさんだ中にも變らぬあの純真な幼児のおかげで夫々力強く新教育の第一歩をふみ出してられる様子を伺い意義あるひときを過した。最後に來年度の開催地大阪より岡田視學の御叮嚀を御挨拶があつて後、希望者を金閣寺、放送局へ御案内致し午後三時夫々明日の幼稚園を胸に畫き乍ら解散した。

關西連合保育會要項

日時 昭和廿二年十月十七日午前十時開會
會場 於 京都市立生祥小學校

- 一、着席
- 一、開會の辭
- 一、挨拶
- 一、祝辭
- 一、表彰

謝表 彰
謝辭 彰